

紀の体

 和歌山市管工事業協同組合



「和歌山城西の丸庭園 鳶魚閣」(和歌山市)

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail: wakayama@w-kankoji.com

紅葉の和歌山城西の丸庭園(紅葉溪庭園)

通称「紅葉溪庭園」で親しまれている西の丸庭園は、元和5年(1619)に紀州徳川家初代に就いた頼宣が10年の歳月をかけて造ったとされています。

全国でもめずらしい当城郭庭園は、浅野時代の内堀を利用して、堀の中に木造宝形造りの「鳶魚閣(えんぎょかく)」を浮かべ、南側の高台に柿(こけら)葺きの「御腰掛」を配し、茶室「紅松庵」もあります。

園内は、春の桜に夏の若葉、秋の紅葉と四季折々の美しい姿に、大小三つの滝音が響き、自然を楽しむことができる場所です。

目次

退任のご挨拶	前理事長 山本昌彦	1
就任のご挨拶	新理事長 小向俊和	2
役員会報告		3
組合員の動向		4
役員改選による組織体制		5
組合の動き		6
青年部の動き		8
会社訪問		9
趣味のコーナー		10
編集後記		11



退任のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合

前理事長 山本昌彦

秋涼の候 組合員の皆様には益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

扱、私ことこの度5月の第61回通常総会をもって理事長を退任致しました。在任中は公私に亘り、格別の御指導と御厚情を賜りました事を心から厚く御礼を申し上げます。

顧みますと昭和37年に組合に入会致しました。その頃の組合事務所は、水道局事務所内にある倉庫の（現在の市庁舎地）一室を借り、女性事務員1人がすべての事務を行っておりました。

その後、市庁舎の建設が始まり現在の真砂浄水場の丘地の前のプレハブ住宅の一角を借り受け、新しい市庁舎が出来てからは今は東急インになっていますが、為森医院の借家をお借りし事務所らしくなりました。その頃一応組合らしい形態が整って参りました。そして昭和53年現在の組合事務所を取得するチャンスが巡って参りましたが、その頃の組合の運営には、組合への入会出資金及び加入金と毎月の賦課金が頼りで、余り資金に余裕が無かった様に思います。すべてを銀行にすぎるより仕方がない時代でした。臨時総会も2回開催しました。そんな時、組合員2、3人の方が組合に来られ、自分のお金を出してもよいから頭金に使って欲しいと云う申し出があり、その熱意に大きな感銘を受けました。何としても組合運営の基盤となる事務所の取得が何よりも優先すると思い、決死の覚悟で銀行との交渉に当たりました。私の後ろには役員の方々を始め、熱意ある大勢の組合員があるのだと云う自信と信頼感が通じたのか、希望通りの借入れが出来ましたが、その一方で返済に対する見通しは全く不透明で、又心配がふえました。その後当局との間に給配水管修繕及び改善工事、引き続き量水器検定満期取替工事、量水器施設改善工事、穿孔工事業務等の依頼があり、組合員の皆様の日頃の努力がむくいられ、厳しい中にも組合運営に明るさがまして参りました。

歴代の水道局長を始め関係役職の方々、顧問のお二方、又組合の役員の方々そして組合員の皆様には、永年に亘り大過なく過ごさせて戴きましたこと、感謝の思いでいっぱいです。私は昭和37年に組合にお世話になって45年になりますが、理事を31年間努めその間理事長を17年努めさせて戴き、退任することが出来た事は私の大きな喜びです。これからも厳しい状況が続くものと予想されますが、皆様方が一致団結し、組合の組織力をもって局面に対処しますことを期待いたしております。今日迄ご支援を賜りました役員の方々を始め、組合員及び組合職員の皆様方のご健勝とご隆盛を心から祈念いたしまして、退任のご挨拶とさせていただきます。



就任のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合

理事長 小 向 俊 和

きびしかった残暑も10月に入ってさわやかな季節を迎え、組合員の皆様には、ご清祥にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

私は山本前理事長の後任として選任されました小向でございます。若輩ではございますが、どうかよろしくお願い申し上げます。

先ず初めに平成7年より12年間の永きに渡りバブル崩壊後のきびしい経済情勢下と規制緩和の荒波の中、組合の運営と発展のためご奮闘されました山本前理事長には、組合を代表して衷心より敬意と感謝を申し上げます。

又、山本前理事長と共に永年役員を勤められ退任された先輩役員の皆様方にも厚くお礼申し上げ、今後共よろしくご指導ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

当組合は、昭和21年4月に組合員7社で創立致しました。現在では100社を超える組織に発展し、官公需適格組合証明を取得し、優良組合として中小企業庁長官表彰を受けるなど現在に至っております。これも、ひとえに先輩役員の皆様方のご尽力のお陰と深く感謝申し上げます次第です。

また、平成12年6月には和歌山市水道局様と「災害協力協定」いわゆる防災協定を締結し、当局と当組合とはより強固な関係を構築致しました。不幸にも当地が大地震等の災害に見舞われ、給配水管等のライフラインが損傷を受け、当局より緊急復旧の依頼があった場合には組合員の皆様方には、どうかご協力をお願い致します。

平成10年4月1日に改正水道法が施行され、今年で9年目に当たり来年は10年目として見直しが検討されています。当組合は和歌山市水道局様より、緊急漏水修繕工事をはじめ各種工事などを委託されておりますが、水道行政の効率化が叫ばれている中、その受皿としての役割を担っていかなければならないと考えています。

今、私達業界が抱えている大きな悩みの一つに技術者不足があります。技術の継承と後継者の育成は組合の使命であり、そのために皆様方のご協力を戴き、組合が主体となって講座や講習会を開催したいと考えております。

和歌山市管工事業協同組合は、私たち管工事業者の立場で「安全で安心できる美味しい水」を市民の皆様へ安定的に供給するために日夜努力するのが責務です。それらを踏まえ、今後更なる発展を遂げられるよう努力して参りたいと思います。どうか皆様方の一層のご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶と致します。

役員会報告

6月度 定例役員会

1. 開催日時 平成19年6月12日(火) 午後5時30分より
1. 開催場所 役員会議室
1. 役員定数 理事9名、監事2名
1. 出席役員 理事8名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 役員を担当職務について

議長の命により専務理事より、役員改選に伴う新理事の担当職務について別紙により提案、全員賛成にて可決。

第2号議案 職員の処置について

議長の命により専務理事より、組合職員の本年度昇給と夏期賞与について、予算ならびに組合財政の現状を踏まえ、昇給はゼロ、夏期賞与は従来実績とすることを提案、全員賛成にて可決。

第3号議案 県連合会への役員候補の推せんについて

議長の命により専務理事より、県連合会役員候補者の推せんについて、理事候補として、小向俊和、西岡廣秋、濱本黎二、監事候補として湯川幸司の各氏を推せんすることを提案、全員賛成にて可決。

第4号議案 第61回通常総会費用の精算について

議長の命により専務理事より、通常総会の費用について、提案説明があり議場に諮ったところ、全員賛成にて可決。

第5号議案 理事の自己取引承認の件

議長の命により専務理事より、第61回通常総会で、新しく選任された理事の上工水給配水管修繕及び改善工事への参加について、当該理事を除いて可否を求めたところ、全員異議なく賛成にて可決。

第6号議案 相談役選任の件

議長の命により専務理事より、永年理事長を務めて頂いた前山本理事長を組合の相談役として選任したい旨提案、全員賛成にて可決。

関連して石橋理事より、永年役員（理事、監事）を務めた方に感謝状と記念品を贈ってはどうかと提案があり、全員賛成にて、その基準等について次回役員会まで、事務局で検討提案する事を合せて確認。

報告議題

下記の項目について専務理事より報告があり、全員異議なく了承した。

1. 消防設備士試験及び、受験準備講習会について
2. 給水装置工事主任技術者試験について

7月度 定例役員会

1. 開催日時 平成19年7月11日(水) 午後5時30分より
 1. 開催場所 役員会議室
 1. 役員定数 理事9名、監事2名
 1. 出席役員 理事7名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 退任役員への感謝状贈呈の件

議長の命により専務理事より、6月の定例役員会で提案のあった、永年役員を務められ、退任される役員に対して感謝状を贈る件について①組合員企業の従業員の永年勤続表彰規定に準じて、20年以上役員（理事・監事）を務めた方を対象に②感謝状と記念品を贈呈する案を提案したところ、満場一致で原案どおり可決。

第2号議案 親睦旅行について

議長の命により専務理事より、昨年実施しなかった、親睦旅行について、今年は実施したい旨提案。又行先等については、担当役員に一任する旨提案、全員異議なく可決。

第3号議案 役員の担当職務の変更について

議長の命により専務理事より、松下重夫氏の理事就任辞退による次点の中村員章氏の理事就任、6月25日付での坂東利仁氏の理事辞任届けについて報告。欠員の理事については、定款に定めた定数を満たしているため、次の通常総会まで補欠選挙は行わず、現状の体制でいく旨提案、全員賛成にて可決。又それに伴い、役員の担当職務を別紙により提案、全員賛成にて可決。

第4号議案 お盆の業務体制について

議長の命により専務理事より別紙により提案、尚事業部職員については、振替休暇で対応することで、全員異議なく可決。

組合員の動向

○新規加入 伸紀建設 代表者 安部政義 10月1日加入 和歌山市園部440-40

○代表者変更

(事業所名)	(役職名)	(旧代表者)	(新代表者)	(変更年月日)
紀陽ダイキン空調㈱	代表取締役	坂口宗生	津田米造	6月1日
(有)ユカワ開発	代表取締役	湯川正芳	湯川正純	6月18日
大扇建設㈱	代表取締役	高瀬日出海	柳澤光男	7月31日
㈱松下工務店	代表取締役	松下重夫	松下由美	9月5日
㈱大昌商会	代表取締役	山本昌彦	山本昌昭	9月10日

○任意脱退 川野水道店 代表者 川野辰雄 6月4日脱退

○法定脱退 (有)風神組 代表取締役 北山和足 7月31日脱退
 小田商会 代表者 小田敏夫 8月29日脱退

役員の改選による組織体制

平成19年度

執行機関

担 当	担 当 理 事 名
○総 括	○小向理事長
○総務・人事担当	○中谷理事 濱本専務理事
○渉外担当	○西岡副理事長 湯川理事、中村理事
○企画担当	○石橋理事 中谷理事、濱本専務理事
○講習会担当	○西岡副理事長 石橋理事、平岡理事
○共同受注担当	○濱本専務理事 湯川理事、中村理事
○災害対策担当	○湯川理事 平岡理事、西岡副理事長 石橋理事
○青年部担当	○平岡理事 石橋理事、中谷理事

各種委員会

委 員 会 名	委 員 名
○共同受注委員会	○濱本専務理事 ○西岡副理事長、湯川理事 石橋理事、平岡理事
○共同受注事業企画・調整委員会	○西岡副理事長 ○湯川理事、石橋理事 平岡理事 高橋、保田、中原
○共同受注工事検査委員会	○濱本専務理事 ○高橋、保田、中原 玉井
○労働安全衛生協議会	○石橋理事 ○平岡理事、湯川理事 高橋、保田、中原
○紀の水編集委員会	○濱本専務理事 ○平岡理事、白井万佐也 宇治田芳弘、田中光一郎 高橋伊、玉井

氏名の前の ○印は委員長 ○印は副委員長

組合の動き

防災訓練へ参加



和歌山市主催による第43回総合防災訓練が、去る8月26日にせせらぎ運動公園で実施され、私達組合はライフラインの応急復旧の部門に参加しました。

この防災訓練は、大規模な地震災害に備えるため「災害対策基本法」及び「和歌山市地域防災計画」に基づき実施され、防災体制の充実強化と市民の防災意識の高揚を図るものです。この度は、防災関係機関をはじめ48の機関が参加した訓練になりました。

和歌山市の地域では、将来起こる確率の高い南海地震や東南海地震での、大きな被害が想定されます。私たち組合は、和歌山市水道局との間で「災害発生時における水道施設の応急復旧の応援に関する協定書」を締結しており、和歌山市の防災訓練には2001年から参加しています。

地震で被災された場合、市民生活には欠かせないライフラインの早急な復興が肝要です。当日は、漏水修理等水道管の保全に携わっている組合員6名が訓練に参加し、和歌山市水道局と合同で、道路に埋設されている水道管の破損箇所の修理と、仮設給水栓の設置までの訓練行程を日頃の技術を生かして作業を行いました。組合としては、今後とも、水道局との協定に基づき、市民のライフラインを守る立場から、各種防災事業に取り組んでいきたいと考えています。

組合連が♪ぶんだら節♪に出場



ご家族交えて「紀州おどり」に参加する組合員の皆さん!!

今年も8月4日の夜、和歌山市民祭り紀州おどり“ぶんだら節”に、組合員や従業員家族を交えて総勢60名が、踊りと山車で出場しました。

「響け！和歌山の心意気！」をキャッチフレーズで紀州おどりが開催され、私達組合は市民のライフラインの保全と快適な生活づくりをお手伝いする“管工事のプロ集団”として組合連で出場し、PRのチラシやティッシュの配布で和歌山市民にアピールしました。

節水を呼びかける山車は、踊りの前日仕事を終えてから青年部と組合職員が中心になって造り、踊りの練習は組合の役員と事務局が行い、当日は和気藹々とゆかたの着付けをし合う等、参加する人それぞれが力を出し合って、組合連を作りました。

当日は、お父さん達の造った山車を子ども達が元気に引っ張る中、水色の半被やゆかたで大人たちは威勢のいい“ぶん

だら踊り”を踊りました。毎年踊りを楽しみに出場する家族の方々、初めての参加でも楽しそうに踊る方、去年まで綱をひいていたちびっ子が途中から踊りの中にはいって一緒に踊るなど、嬉しい出来事が多い夏祭りでした。

また、来年も元気な“プロ集団”を和歌山市民にアピールしますので、是非皆様も踊りに参加して下さい。和歌山の方は、踊りの様子をテレビ放映で観て下さいね。



山車を元気に引っ張る子ども達!

青年部の動き

紀ノ川一斉清掃へ参加しました!



「水源のクリーン活動」をキャッチフレーズに参加する青年部の皆さん!

7月22日の日曜日に紀ノ川河川敷の紀ノ川一斉清掃に多くの組合員さん、職員さんのボランティアで参加いたしました。

このボランティアの参加も今年で9回目となり、青年部主催の行事としては恒

例となっています。

毎年家族で来ていただいているので、子供たちもすっかり顔なじみになっているようです、小さかった子供も声変わりするほど大きくなって、しっかりとゴミ拾いができるようになりました、永くボランティアを続けている成果ですね。

掃除範囲は水道局さんの団体と一緒に清掃しましたが、今年も早朝から2時間ほどでゴミを処理しました、年々ゴミの量が減っているように感じています、

特に上流から流れついた様な物が殆どで直接に捨てられたゴミは少なくなったように思いました、「水源のクリーン活動」をしている青年部にとってモラルの向上はとてもうれしく思いました。

全管連青年部協議会総会の参加

7月14日に全国管工事業協同組合青年部協議会の総会に青年部会長：白井と副会長：中井で参加してきました。

今年の総会は新潟で開催され、全国の青年部より多くの部員が新潟に集まりました、総会では本年度の事業報告・次年度の事業計画が承認されました。

次年度の事業計画の特徴はできるだけ各青年部に費用負担が掛からないように配慮した計画がなされ、全国の組合の予算不足がうかがえる内容となっていました、全管連青年部も私たち組合青年部と発足がほぼ同時期で継続事業の改革が必要となっているようです。

総会の後には講演会、懇親会が開かれ、懇親会では地元新潟の名物と酒処の美味しいお酒などもいただけてきました、東北地方の青年部は以前から活発に活動していて、近県にて青年部サミットなども行っているようです。

新潟の青年部もフットワークよく気持ちの良くもてなして頂きました。来年度の総会は広島に決まっているそうです、もうすでに広島青年部は準備に入っているように聞きました、大変ですね!

和歌山もいつかは総会担当になるでしょうけど・・・大変だわ!

会社訪問



おじゃマンⅡ号の
儲かりまっか!
大 換

「こんにちは皆さん儲かりまっか!」

今年8月、株大昌商会において、私たち管工組合の前理事長でもある山本昌彦氏（現組合相談役）が会長に、ご子息の山本昌昭氏が社長に就任されましたので、今回は組合から一番遠いおじゃマンⅡ号が一番近い株大昌商会へおじゃましました。

おじゃマンⅡ号：

「社長就任おめでとございます。大昌商会さんは創業何年になります?」



新社長の山本昌昭氏

社長：

「昭和34年創業です。そう、私が4歳のときですね。今の駐車場が自宅でした。現在は会長、私、事務、現場含め社員が13人です。」

おじゃマンⅡ号：

「仕事の内容としては、主にどんな仕事が多いですか?」

社長：

「そうですね。創業当時は、本管工事など水道一般でしたが、最近は、住宅メーカーさん含め個人住宅や集合住宅の給排水衛生設備工事が多いですね。現場も和歌山市内、岩出市、海南市辺りが多いです。」

おじゃマンⅡ号：

「大昌商会さんは大手住宅メーカーはじめ「信頼のある仕事」をされているということですね。勉強になります。」



株式会社 大昌商会

和歌山市南田辺丁50番地

新社長としての今後の抱負は?」

社長：

「個人さん対象の仕事も、もっと増やしたいですし、業界全体もですが社員さんも高年齢化してきているので若手をもっと育てたいですね。資格もできるだけ持つようにもしています。」

おじゃマンⅡ号：

「社長の特技は?」

社長：

「特に無いですけど、この仕事について12年目ですが、今は、だれでも使っているでしょうけど、早くからパソコンで図面申請や管理をしていますね。」

おじゃマンⅡ号：

「社長忙しいところお邪魔しました。会長、失礼し・・・(隣で、熱心にデスクワーク中 忙しそうなので声をかけると怒られそうなので退散します。)」

大昌商会の皆さん有難うございました。





趣味のコーナー

Uchiちゃんの
何と!

驚きました
陸海空編



Uchiちゃんの「何と、驚きました。陸海空編」第3弾、その方は、「スコップで海を渡った水道屋さん」松谷成晋さん（松谷設備・和歌山市杭ノ瀬）34歳（身長178cm、体重82kg）です。

Uchiちゃん：ごっつい腕やねー、なんぼ水道屋さんでも太すぎへん。

松谷さん：仕事終わったら毎日スポーツジムで2時間ぐらい汗かいてる。マラソンもするし（美山村フルマラソン参加 山越え谷越え 5時間コース）水泳も好きやな（片男波スイム駅伝参加 5人1チームで 1人約1～1.5km）トライアスロンにも出たことあるよ。

Uchiちゃん：それで、「ええかだら[㊦]」してるんやね。

松谷さん：それもあるけど、実は5年前に「ドラゴンボート」のチーム作ったんや、名前は「もっこりドラゴンボート」言うんやけどな。（男女混合 太鼓、舵取、漕ぎ手20人の22人乗り 松谷さんが監督で部員30人）

Uchiちゃん：「何と、驚きました。」それって、籠の頭のボートに乗って太鼓にあわせてスコップで漕ぐやつやろ。

松谷さん：そーいえば、そやけど スコップとちこて「パドル」っていうねん。

Uchiちゃん：うちの青年部も作ろかな、MYスコップ持参で チーム「もっこりUchiちゃん」練習は、各自現場で。ちなみに、どんな大会に参加すんの？

松谷さん：近場では、マリーナの「和歌浦ドラゴンボート大会-250m」それに「琵琶湖-200m」・「関空-250m」・「天神大会-500m 日本選手権」かな。

Uchiちゃん：20人で漕いだら、結構速いんちゃうん。

松谷さん：そーやな、200mコースで50秒ぐらいかな。けっこう力もいるし、それに、練習する時間を作るんが大変なんや、ボート借りたり、救助艇もつけたりせんとあかんし、そやけど、試合時間が4分ぐらいで打ち上げが4時間かな、うちのチーム めっちゃ、楽しいで 部員さん大募集！ 女性大歓迎！

Uchiちゃん：なるほどー、「男女混合」かー ダンプの「MY角スコ」磨いとこ。

㊦からだのこと 和歌山地方の方言



第6回和歌浦ドラゴンボート選手権にて

編 集 後 記

「暑さ寒さも彼岸まで」と申しますが、今年はこのほか残暑きびしく、10月に入ってようやく朝夕が、涼しく感じられるようになりました。

日本の総理大臣が交代しましたが、組合の理事長も交代されました。前総理とは異なり、長期にわたって組合の運営にご尽力頂いた前山本理事長、どうも永い間ご苦勞様でした。小向理事長には、これからもどうぞよろしくお願い致します。

「ぶんだら節」では、毎年、予定出発時間よりも遅れての出発でしたが、今年は、初めて予定時間よりも早くの出発になった為、人員も揃わずパニックとなりましたが、何度か参加している経験を活かしながら人員も揃い、すぐに予定通りの配列で踊ることができました。そのこともあってか、あっという間に終わった気がした「ぶんだら節」でした!

今年も「防災訓練」に水道局、組合との合同訓練で参加しました。今年で6回目の参加となり、災害発生時には是非この訓練を活かして、市民のライフライン

を守れるよう頑張りたいと思います。

紀ノ川一斉清掃のボランティア活動の参加には、毎年子供たちも多く参加してくれています。ゴミは減ってきていますが、子供にとっては良い経験ではないかと思えますので、来年も是非、家族での参加をお待ちしています。ボランティア活動を終えた後のバーベキューも楽しいですよ!

会社訪問では、前理事長の藤大昌商會を訪問させて頂きました。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。新社長が んばって下さい!

趣味のコーナーでは、仕事で疲れているにもかかわらず、毎日ジムでのトレーニング、休日は練習に大会と、さすが趣味と言えるぐらいでないと、真似はできないな〜と驚かされました!

これからも、趣味のコーナーでは、すごい趣味や、おもしろい趣味などを紹介していきたいと思います。組合員の中で、誰か知り合いがおられましたら、こっそりと紹介してくださいね!

編集委員一同

■組合だより 紀の体

●発行  和歌山市管工事業協同組合

理事長 小 向 俊 和

●編集 編集委員会

〒60-8251 和歌山市南中間町12

TEL(073)436-6801

FAX(073)436-6804

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail:wakayama@w-kankoji.com